



＼(^o^)／和牛業界最高の無料情報誌を目指します！！

## ➤ 来年度の和牛施策のご案内 ～ 国・県の支援事業等のお知らせ ～

平成 30 年度に募集、実施される補助・支援事業が徐々に明らかになっています。国は継続して補助付きリースや増頭補助、簡易牛舎補助などを、一部組み換えながら実施します。県は、肥育牛の増頭や経営安定を促進するため新しい対策を講じることとしています。農協、市町などからの要望調査・情報や、自ら情報収集を積極的に行うなど、これら支援ツール等を活用し、経営発展を実現していきましょう。

### ＜国（農林水産省）の事業＞

『畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業』（57,548 百万円（H29 補正））  
（クラスターリース事業等）

○目的：中山間地域等の畜産クラスターの仕組みを活用した取組を進め、畜産・酪農の収益力強化を促進する。

- ・事業内容：クラスター計画に位置付けられた中心的経営体に対し、収益力の強化等に必要な機械の導入を支援。
- ・2分の1補助付きリース ・管理団体（公社）中央畜産会
- ・発情発見機、哺乳ロボット、飼料管理機械、堆肥散布機、切返作業機など生産性向上、規模拡大に寄与する機械整備が可能。
- ・スケジュール 今月（3月）から要望調査の実施が予定されています。
- ・昨年度に比較してリース事業の予算額が倍増しています。

### ＜国（農畜産業振興機構（ALIC））の事業＞

『肉用牛経営安定対策補完事業』（3,521 百万円（H30 年度 ALIC 事業））

○目的：繁殖雌牛の増頭の取組や遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛の確保等を進め生産基盤の強化を図る。

- ・主な内容 ①能力の高い牛の増頭奨励：8 万円と 10 万円/頭
- ②遺伝的多様性を有する雌牛導入奨励：6 万円と 9 万円/頭（希少系統）【NEW】
- ③簡易牛舎等の整備（繁殖雌牛増頭用、建築単価 20 千円/㎡以下）
- ・補助率：①、②：定額。③1/2 以内
- ・募集：③は、3 月頃から要望調査の実施が予定されています。

### ＜広島県の事業＞

『広島和牛経営発展促進事業（一部新規）』（13 百万円（H30 年度））

○目的：安定的に受精卵産子が供給される仕組みを構築するなど、繁殖肥育一貫経営化等の経営発展をめざす肥育経営体を支援する。

- ・主な内容 ①受精卵の製造供給と産子の供給協定の取組拡大
- ②経営体の発展課題を解決するための支援活動【NEW】
- ③将来投資を可能にする融資に係る利子補給【NEW】

『経営力向上支援事業（新規）』（11 百万円（H30 年度））

○目的：大規模な拡大意向のある経営体の企業経営への転換支援

- ・主な内容：県と経営コンサルタント等の外部専門家による支援チームによる経営改善の取組み。

## ➤ 広島県候補種雄牛の交配にご協力ください ～ 平成 30 年度調整交配のご案内 ～

平成 30 年 4 月から予定されている、広島県候補種雄牛の調整交配は、「大柴 1」と「福梶大柴」の 2 頭で実施します。交配は、「福梶大柴」が 4 月から、「大柴 1」が 5 月から予定されておりますので、みなさまの御理解と御協力をお願いします。

名号	生年月日	出生地	血統			検定終了時		推定能力(期待)		推奨交配
			父	母の父	母方祖父	体高㍑	増体	BMS	枝肉重量	
福梶大柴	H28.1.6	安芸高田市	3 柴沖茂	勝忠平	安福 165 の 9	A++	1.08kg/日	8.51	451.9kg	系系・土井系の雌牛
大柴 1	H28.2.20	庄原市	3 柴沖茂	平茂勝	福栄	A++	1.12kg/日	8.64	460.3kg	



**福梶大柴**  
ふくかじおおしば

【交配期間】

平成 30 年 4 月 1 日～7 月 31 日

### 【チャームポイント】

発育良好で、体幅・体深に優れ、体積感にあふれています。



**大柴 1**  
おおしばいち

【交配期間】

平成 30 年 5 月 1 日～8 月 31 日

### 【チャームポイント】

秀でた品位と資質を備え、種牛性に優れています。宮城全共優等賞 11 席の実力は本物の証です。

### 「3 柴沖茂」選抜しました！

宮城全共では、「3 柴沖茂」の産子が活躍しました。全共 7 区肉牛の部で MUFA 含量日本一！（※MUFA：オレイン酸を含む一価不飽和脂肪酸の略称。和牛肉のおいしさに関与する。）

平成 29 年 12 月 7 日（木）に三次家畜市場で肉用牛育種改良推進会議（授精師協会、畜産協会、全農ひろしま、県等で構成）が開催され、「3 柴沖茂」「沖茂神竜」が基幹種雄牛として選抜されました。

【育種価推定能力（H28 後期）】

	枝肉重量	ロース面積	BMS
3 柴沖茂	435kg	59 cm <sup>2</sup>	8.2
沖茂神竜	447kg	67 cm <sup>2</sup>	8.0

## ▶ 広島和牛経営の効率化と品質向上に向けて ～ 和牛 TMR センター発表 ～

平成 30 年 2 月 13 日（火）に、メルパルク岡山（岡山市）において、全国コントラクター等情報連絡協議会が（一社）日本草地畜産種子協会等の主催により、日本全国から畜産コントラクター組織、農機メーカー、支援組織など 100 名を超える出席で盛大に開催されました。広島県からは、畜産技術センターの新出センター長が飼料用稲を利用した高品質な WCS 製造技術を、庄原市役所の延藤さんが、間もなく稼働予定の和牛 TMR センターを利用した庄原型耕畜連携の取組みを講演されました。

### 『大発明！和牛用 TMR の製品開発』

広島県立総合技術研究所畜産技術センター センター長 新出 昭吾さん

「遅刈りたちすすか」と「微細断技術」と「最新乳酸菌（畜草 2 号）」の組合せで、和牛肥育の TMR 給与体系を確立しました。これによって、高品質な和牛肉を効率よく安定的に生産できる近代的経営を実現します。この組合せは、世界でも類を見ない大発明と言えます。

- ☞遅刈りでイナワラ給与と同水準の血中ビタミン A 濃度を実現。
- ☞畜草 2 号で遅刈りによる低温期発酵を促進し長期安定利用を実現。
- ☞微細断技術で、効率的な収穫・運搬、良質発酵を実現。

### 『和牛用 TMR センターを活用した“庄原型構築連携”の取組み』

庄原市農業振興課 延藤 祐一さん

① イネ WCS を主原料とした和牛繁殖・肥育用 TMR の生産・供給体制を構築。（おそらく世界初！）

☞県産の飼料イネをふんだんに利用した和牛用の TMR の製造と供給は、省力化、子牛や牛肉の高品質化、斉一化などに寄与します。

② 庄原地域の『耕種農家（集落法人）=コントラクター組織=和牛 TMR センター=和牛農家』の盤石な組織体制を構築。

☞生産、収穫、調整、消費の供給体制が充実しており、比婆牛産地を中心とした広島和牛の持続的発展を支える飼料供給基盤が充実しつつあります。

## ▶ おいしい牛肉づくりのススメ ～ 経営改善セミナー ～

平成 30 年 1 月 30 日（火）に、三次グランドホテルにおいて、一般社団法人広島県畜産協会が主催して、肉用牛（和牛）経営の今後の取り組むべきポイントを茨城県畜産農業協同組合連合会の理事統括部長である中川さんから講演いただきました。

中川さんは、自ら肥育経営、肥育素牛導入や農場指導などに携わり豊富な現場経験に基づいた講演となりました。

### 【セミナーの要旨】

- ✓出荷子牛は絶対に太らせない。子牛の出荷時期は、腹腔内脂肪が蓄積しやすい時期。
- ✓肥育の牛舎構造は極めて重要。飼槽の高さ、深さが、作業効率と牛のストレスを除去する。
- ✓肥育三大重要事項 ①良質粗飼料の給与 ②下痢をさせない ③ストレスのない環境づくり。
- ✓抗菌性飼料添加物（モネンシンなど）は、肉の味に悪影響。未検出牛肉を調達条件としている食品企業が増えている。
- ✓枝肉重量の大きな牛が選ばれるのは当然。それに加えて今後は、骨しまりの良い牛が重要になる。最終的に精肉にしたときに肉量がより確保できる牛が重宝される。＝骨しまりの良い（細い骨）牛→歩留の高い牛→ロース芯面積の大きな牛（脂肪交雑、枝肉重量、ロース芯面積の育種価に注目！）
- ✓和牛肉→オレイン酸多い→コレステロール下げる効果+脂肪が溶けやすい→太りにくい。
- ✓輸入肉→オレイン酸少ない（ステアリン酸が多い）→脂肪溶けにくい→太りやすい。
- ✓味+食感+香り+機能性＝和牛の魅力：和牛肉の機能性はまだまだ知られていない。疲労回復効果、ボケ防止、ダイエット効果成分も含まれている。



こんなに美しい肉は日本にしかありません。世界一美しい和牛肉を自信と誇りを持って生産して欲しい。（中川談）

## 《お知らせ》

### 新たに和牛のヨーネ病検査を実施します～【広島県から】～

家畜伝染病予防法に基づき実施している「牛のヨーネ病」検査の対象を平成 30 年度から肉用（和牛）繁殖牛にまで拡大して実施します。

県内からこの病気を清浄化させ、畜産経営の生産性向上を図ります。ご理解ください。

#### 【検査の対象】

畜種	平成 30 年 4 月以降（変更後）		以前（変更前）
	乳用牛	肉用牛	
対象	搾乳牛	繁殖牛	搾乳牛+育成牛
月齢	24 カ月齢以上		概ね生後 6 カ月齢以上
検査頻度	5 年に一度		4 年に一度
料金	800 円/頭		800 円/頭

#### 【牛のヨーネ病とは？】

- ・主な症状：水溶性の下痢が長く続き、急激に痩せることもある。
- ・原因等：ヨーネ菌の感染が原因。主に子牛が感染しやすく、牛の糞便に含まれる菌を口から取り込んで感染します。発症には感染から半年～数年かかります。
- ・対策：治療に有効なワクチンは無く、定期的な検査が大切。感染牛は、法に基づき殺処分となります。
- ・状況：国内では、毎年、肉用牛、乳用牛とも患畜が確認されています。

### 経営発展研修会～社会保険制度編～

☞日時 平成 30 年 3 月 16 日（金）13 時～16 時

☞場所 広島県三次市第 3 庁舎 102 会議室  
（三次市十日市東 4 丁目）

～家族・従業員が安心して働ける就業環境の構築～

☞内容 「家族みんなで考えよう我が家の経営継承」  
－社会保険制度編－

- ・社会保険の基礎知識、加入のメリット
- ・小規模企業共済、退職金共済、労災など

☞講師 中小企業診断士・社会保険労務士

☆雇用経営、法人経営のみならず、次の世代に経営を引き継ごうとしている個人経営の方々、社会保険制度って何だ！？というみなさんご参加ください。

☆申込無しで参加 OK です！

ただし、事前予約の方を優先しますのでご了承を

☞申込・問合せ 広島県畜産協会 TEL (082) 244-4768

お知らせ（^o^）広島和牛 NEWS が Web で閲覧可能になりました⇒「広島和牛 NEWS」で検索！

次回は、4 月 1 日発行予定！